

松島町教育委員議事録（令和4年5月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和4年5月27日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員、安倍七恵委員、佐藤晴子委員、小澤晴司委員
- 4 説明のため出席した者
千葉忠弘教育次長兼課長、岸淳一学校教育班長、土井弘通生涯学習班長、
赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、三品隆教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査、
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和4年5月27日（金曜日）午前9時06分 開会 （録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 佐藤委員・小澤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 - (3) 令和4年度松島町学校運営協議会委員の任命について
 5. 議事
議案第2号 令和4年度松島町一般会計補正予算（教育委員会分）について
 6. 協議事項
 - (1) 令和4年6月定例会について
日程案：令和4年6月24日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 7. その他
 8. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時06分

〔金津主査〕皆さん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

これから松島町教育委員会令和4年5月定例会を開会いたします。

開会の挨拶を内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕皆さん、改めましておはようございます。（「おはようございます」の声あり）

先週は小学校の運動会、去年は泥んこレースでしたが、今年は曇天、つまり雨にはならないで、子どもたち伸び伸びと今まで練習した成果を発表してくれました。保護者の皆様も非常に感慨深く思ったのではないのでしょうか。

それから中学校においては中体連の練習に今励んでいるところでございます。この前は、ホームページを見させてもらいますと、生徒会のあれをペーパーレスで、タブレットを使って生徒会の運営をしていた。今年のテーマは「Cloth」、布だそうです。縦糸と横糸を編むように松中をやっていきたいなということで、「Cloth」ということだそうでございます。

小学校においては、ちょっと順番が逆になりましたが、運動会の後は修学旅行が待っていて、これもまた子どもたち大変楽しみにしているところです。

それから、委員さんの手元にこういうのを差し上げましたが、見られた方もいると思いますが、この水野和江さんというのは全く私知らない人なので、本当に松島のことを応援してくれているんだ、よく見つけてくれたなと思って、それだけ私たちは頑張らなければならないなということをこの前校長会のときにもお話しさせていただきました。

私のほうからは以上です。今日も盛りだくさんなのでコンパクトに進めていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。以上です。

〔金津主査〕ありがとうございました。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について。

4月定例会の議事録について、配付をしておりました資料をもとに承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

今回、佐藤委員と小澤委員を指名いたします。よろしくをお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

(1)一般事務報告に移ります。

初めに、学校教育班お願いいたします。

〔岸班長〕学校教育班の行事報告からご説明いたします。

資料1ページをご覧ください。

5月13日、教育民生常任委員会所管事務調査についてですが、学校の安全対策について委員会のほうから説明を求められまして、教育次長、それから施設管理を担当しております職員1名と、私の3名が出席しております。通学路の安全対策や、学校施設や遊具の安全対策、不審者対策などについて説明をしてきたところです。

5月21日には各小学校で運動会が行われております。昨年度とは打って変わって、晴天の中での実施となりました。熱中症も心配されたところですが、競技によってはマスクを外して競技を行うなどして、事故なく実施できたところです。

5月27日、本日ですけれども、定例会終了後、隣の大会議室で各小中学校の校長先生と学校経営方針に関する意見交換会を行いますので、よろしくをお願いいたします。

行事報告については以上となります。

続いて、資料2ページ、行事予定についてです。主なものについて説明いたします。

6月7日火曜日、松島第二小学校の6年生、16日木曜日には松島第五小学校の6年生がそれぞれ修学旅行に出発いたします。1泊2日の予定で福島県の会津若松方面に行く予定となっております。

6月9日木曜日ですが、6月の定例議会が開催されます。議会に提案いたします補正予算についてはこの後審議していただきますので、よろしくお願いいたします。

6月11日土曜日から12日日曜日にかけまして、宮城郡の中体連が実施される予定となっております。

また、23日には郡の中学校陸上大会が予定されているところです。

学校教育班からは以上になります。

〔金津主査〕続きまして、学校給食センターお願いいたします。

〔熊谷所長〕それでは、3ページをご覧ください。

学校給食センターの行事報告をさせていただきます。

4月29日から5月27日までの期間の行事につきましては、特にございませんでした。

続きまして、5月28日から6月24日までの行事予定につきましては、本来5月に開催を予定しておりました学校給食担当者会議について実施をする予定となっております。場所等はまだ未定となっております。

以上となります。

〔金津主査〕それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますか。

(質疑)

佐藤委員

質問と感想ということで、3点述べさせていただきます。

1点目は、教育長先生からお話がございました全国学力・学習状況調査のことです。本当に素晴らしいと思います。それだけやはり確実に子どもたちが力をつけたことは、これからの将来に向けて確実に生きていける力をつけたことなんだなということで、教育長先生はじめ、本当に先生方のご尽力に感謝しているところです。

私なりに、なぜそのような素晴らしい結果に結びついたのかなというところを私なりに感じたこととして3点ございまして、1つ目は、教育長先生がいろいろなお示しになっていることが非常に重要だと思うのですが、1点目は、一人一人の学びを見取ってくれていて、一人一人をとにかく大切にしてくれていることなのかなというのが1点目と、2点目が、板書とノートの一体化ということで、教育長先生、再三板書というところをお示しいただいていたこと。やはり何を今日学んだのか、この時間で何を身につけたのかというのを、ノートを見たときにまた既習事項が生かされるというところ、ノートが学びの足跡になっていて、まさに板書もそうだと思います。それから3つ目は、人との関わりということ町全体でバックアップされているという点です。まるごと学とかもそうなのですが、松島を愛し、松島を大切に考える子どもたちを育てていらっしゃる。本日も頂いたペーパーを見ても、第三の大人との関わりを大切にしているので、そういったことから育っているのかなと思うのですが、やはり私の感じたところはそういうところでございます。

先生方は、何がよくて、何に効果があったのか分析して、また違う学年が今年受けているわけです。来年になるとまた違う学年になったときに、何が成果で、何がまた課題なのかというところを分析して、そして次に生かしていくというところをお願いしたいなと思います。

2点目は、ホームページを拝見して感じたことを3つ述べさせていただきます。

1点目は、運動会の生き生きとした姿です。それから、中学校ですと生徒会のりりしい姿。生徒総会とか、子どもたちがきちんと座って、そして真剣に考えている姿。運動会ですと、達成感や満足感が感じられる姿がとてもよかったと思います。一小さんは初の同点だったというところが載っていましたが、それもまた楽しい思い出かなと思いました。

それから2つ目が、幼児教育の交流ということで、一幼さんと五幼さんが交流をされていて、ジャンケン列車とか子ども同士の交流が非常にほほえましく、そういったことが心に刻まれていくと感じました。

それから3つ目がもみの木教室の様子ですが、ボランティアさんの協力をいただきながら農園もつくられてということで、植物、食に対する感じ方とか、そういった食育に向けて、あるいは生き物を大切にするとか生命尊重ということにもつながるかなと。とても皆さんにご尽力いただいていることが確実に子どもたちのすてきな姿につながっているなと感じたところ、とても素晴らしいと思いました。

3点目は質問です。給食のことで質問させていただきます。

本日の河北新報を見ましたら、ウクライナ侵攻とかそれからコロナの関係で、給食、食材の値上げ、高騰ということとかで、なかなか厳しい状況にあるということが載っておりました。松島町についてはどのような状況なのか、お話を聞かせていただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。

内海教育長
熊谷所長

では、所長さんお願いします。

物価上昇というか、ただ、ウクライナの前にも原油価格の高騰等で昨年あたりから業者等々から値上げの話はあったのですが、昨年度中は、何とか業者さんも頑張っていたところもありまして、極端な値上げもなかったというところで、何とか原材料も、業者さんのほうで、質を落とすわけではなく、うまくやりくりの中で、極端に賄材料費が足りなくなるということにはなかったもので、おかず等に影響はございませんでした。

本年度におきましても、昨年の後半の影響を見越して、ある程度仕入れ先も考慮していますけれども、10月以降に影響が、上がるのではないかという、一般論でというか世間のほうでもありますが、業者からは特に10月からこのくらい上げるというのはまだ来ていないです。全体的な物価上昇率というのは上がってはいるのですが、主食となる米とかは上がっていませんし、今のところは、おかずも松島町として影響が出ないように努力をしているというところなんです。

佐藤委員

ありがとうございます。事前にいろいろ手を打っていただいて、ありがとうございます。また今後どうぞよろしくお願いたします。以上でございます。

安倍委員

行事等が無事開催されてほっとしておりました。同点に関しては我が家でもびっくりで、歴代そんなことなかったのということで主人のほうもびっくりしておりました。

一小さんのほうのひょうたん池のことで、うちの子どもたちも落ちて、どろどろになった服を持って帰ってきたりとかというのがあったのですが、環境緑化モデル事業ということで、どんなふう生まれ変わっていくのかなということが、多分、卒業生たちもこれを見てちょっとドキドキ、ワクワクしているのではないかなと思っております。

学校等、教育委員会等で考えていただきたいということが中学校の役員会で上がりましたので、ここで1点申し上げさせていただきます。

昨日の役員会で、松中から高城のほうへ帰る信号のない横断歩道があると思うのですが、そこにスクールガードの方たちが、例えば4月の新年度のときとか決まった日に立って、交通誘導隊も立ってくださっているのですが、その家の前に住んでいる方が松島在住でお子様も学校に通わせています。それで、車との接触的なことが何回かあって、塩釜警察に相談をしたけれども、信号に挟まれているために信号はつけられない。立っていただいている方はボランティアなので、毎日出てくださいと強制はもちろんできないということで話題になりました。

いっときは学校のほうで先生が立っていた時期もあったのですが、やっぱり働き方改革とかで、遠いところからも来ている先生もおられるのにそれはどうだろうかということもあって、そういうこともなくなり今に至っています。そこで少し話が出たのが、あそこを使っているのは二小、松中で、あとは幼稚園の方たちが時々あるか、幼稚園は分からないのですが、保護者が主体に例えば年に1回回ってくるかこないかの回数になるかもしれないのですが、みんなでやるというのはどうだろうかという話とともに、仮に、中学校が建っている側ではなくて、そのまま横断せずに来れば、押しボタンの信号があって渡れるよねという話もありました。

ただ、途中、歩道が何か狭くなっていて、歩けないような、少し危ないような状況になっている。でも、あそこは県道だということなので、例えばあそこが整備されれば、そのまま中学校の前まで歩いて行って、信号のあるところできちっと渡れるよねという話もあったので、働きかけはできないのかなということと、先生ばかりにお願いするのではなくて、自分たちの子どもを通わせているわけだからみんな、要はおじいちゃん、おばあちゃんが、例えば協力したいと言えば協力していただく。そういう形で町で行えば先生の負担にももちろんならないし、みんなで守っていくという形になるのではないだろうかという案が出て、こちらに話を上げてもらいたいという形になり、ここで共有していただければと思述べさせていただきました。以上です。

岸班長
安倍委員

中学校のグラウンドのところですか。

中学校を出て左に歩いていくと、信号のないところの横断歩道、絶えずあそこを渡るじゃないですか。実は、中学生、推測で言うと多分1年生なかなと、通い始めなので。私、2台後ろにいたんです。そのときは、朝送っていった帰りに、松島の高城に戻る方向、そして、松中に向かっ

て歩いてきた子が、松中に向かう車が少し後ろだったから、本来横断歩道で確認して渡るべきですよ。それが、こう歩いてきてそのまま、ほぼ来てないしあっちが止まるだろうみたいな感じで、私の前の車は、多分その生徒を見ていたから止まる気でいてくれたと思うのですが、分からないじゃないですか。自分では渡れるだろうと思って、車のスピードという感覚は。でも、確認で止まるわけもなく、シュッと曲がったので、渡り始めたので、「危ない」って車の中で言ったそのシーンを学校で話題にしました。

その一件を言ったら、いや家の前でという話に広がって行って、協力となると何でそんなことをPTAがやり出すんだというお母さんがいるか知らないけれども、自分の子どもたちが通うわけだから、松島中だけではなくてあそこは小学生も通るし。保護者が順番にとかそういうのが昔ありました。私たちの地元で、親が立つことができました。ただ、そういうことは町がベースというか、結局中学校単体でやるわけではないので、どうだろうかという話と、もちろん、その横断歩道を使わず、ちゃんと押しボタンがあるところまで、松中前まで歩いてきて渡れば一番いいのですが交通渋滞は起こってしまうかもしれないのと、その整備されていないところを歩かせられないという話でした。

岸班長

その場所については、去年も危険箇所ということで報告を受けていて、警察や道路管理者とかと通学路の合同点検をやっていまして、その場所を見てもらっています。先ほどおっしゃったように信号の設置はむずかしい。あと、そこは県道ということで、真っすぐ行けば押しボタンがあるということですが、そういう計画もあるのですが、なかなか県のほうで土地所有者との協議がうまくいってなくて。本当に一区画だけ。ですので、なかなかすぐにハード面を整備するというのは少し難しい場所になります。今お話があったように、毎日誰かが立つというのはなかなか大変、そういう決まりを決めてしまうとなかなか大変なところはあると思うのですが、実はそういう話があったということで小学校のほうにもお話ししてみて、検討していきたいと思えます。

安倍委員

やっぱり役員の中では先生だけにはさせたくないというのがあり、みんなでやれば回数がそんなに多いわけではないと思うので、前向きにという思いでありますので、お願いします。

〔金津主査〕ほかありませんでしょうか。

それでは、続けさせていただきます。生涯学習班お願いいたします。

〔土井班長〕それでは、生涯学習班の行事報告並びに行事予定のほうをご説明させていただきます。

資料の4ページをご覧くださいと思います。

初めに、行事報告のほうから主なものでご説明をさせていただきたいと思えます。

5月12日、松島まるごと学、職業人の話を聞く会ということで、先月の行事予定の際に講師等を口頭でご説明させていただきましたが、今回、ワンペーパー、資料としてご提供させていただきました。5つの分野で講師のほうにお願いをしまして、2回に分けて95名の子どもたちが2つの職種についてお話を聞く会を実施しております。

続いて、5月14日、5月15日ということで、松島町ジュニア・リーダー初級研修会ということになります。こちらにつきましましては、6名の新1年生の会員を迎えまして初級研修会をやっております。場所につきましましては、文化観光交流館、あと野外炊飯体験をさせたということもありますので、野外活動体験センターのほうで実施しております。まだ宿泊での研修というのは難しいところですので、日帰りですぐ今現状でやれることで実施する方向でやっております。

続いて、5月24日、松島町スポーツ推進委員の会議のほうを1回目実施しております。こちらにつきましましては、年間の計画並びに、後ほど公民館のほうからご報告ありますが、6月5日に町民ふれあいスポーツ大会がございますので、そちらの協力説明等の件で調整をしたところでございます。

続いて、行事予定のほうをご説明させていただきます。

5月28日、あしたの土曜日になりますけれども、地域資源である農業のほうに今回目を向けまして、せっかくでするので、子どもたち、なかなか田植えを体験する機会がない子どもたちが結構増えております。それで、こちらのほうをぜひ体験させたいという思いもありまして、農協さんとか農協青年部の協力をいただいて、明日、上幡谷地区で田植え体験を実施する予定としております。なお、人数につきましましては、場所の都合上、バスでの移動ということがあるので、バスで輸送ができる範囲内ということで30名の定員で募集したんですけども、実際、先着順で募集したところ、もうその日に定員に達してしまって、キャンセル待ちも出るぐらい好評な状況となっております。最終的には35名あした参加していただく予定となっております。本日は雨ですが、あしたは晴れ

には恵まれそうなので、無事実施ができそうかなと思っているところでございます。

5月29日でございます。二市三町のジュニア・リーダーの合同研修会ということで、こちらのほうは多賀城、塩竈、七ヶ浜、利府、松島のジュニア・リーダーの合同研修となっております。こちらのほうは持ち回りで当番がありまして、今年につきましては本町が開催ということになります。予定としては、ジュニア・リーダーの数が約40名集まるような形で、本町のジュニア・リーダーについては12名ほど参加する予定となっております。

続いて、5月31日でございます。第1回の松島町社会教育委員の会議ということで、こちらにつきましては、年間の計画並びに各社会教育団体の補助金等の話であったり、あと松島まるごと学についてご説明をさせていただく予定としております。

日付が飛びまして、6月10日です。こちらは松島まるごと学の「松島の縄文時代～西の浜貝塚を知ろう～」ということで、一小の6年生を対象としたまるごと学の授業を展開させていただく予定です。

6月15日につきましては、同じくまるごと学の森林学習部門ということで、五小さんの5年生を対象に、檀山というところの場所で授業をさせていただきます。

6月21日につきましては、一小さんの5年生が森林学習、そして二小さんの6年生については縄文学習ということで、それぞれ授業を実施する予定としております。

以上でございます。

〔金津主査〕続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕中央公民館です。

5ページをお開きください。

4月29日から5月27日までの行事報告でございます。

記載のとおりでございますが、5月19日、第2回松島町分館長会議におきまして、満場一致で6月5日の第60回町民ふれあいスポーツ大会を開催することが決定いたしました。

行事予定になります。5月28日から6月24日まででございます。

6月5日、第60回町民ふれあいスポーツ大会が開催されます。今年度、600人以上が集まる大会ということで、大変規模が大きくなっております。感染症対策に努め、事故とかけがないように実施したいと思っております。今回につきましては、分館長の皆様方のご協力、競技の内容を減らし時間を短縮するという形で、午前中で競技のほうを全て終わらせたいと考えております。今回、感染症対策ということもございまして、本来であれば、教育委員の皆様方にそれぞれ参加いただきたいということでご案内を差し上げることになっていたわけですが、やはり密が多くなるいろいろなリスクも高まるということで、今回は職務代理者の鈴木委員様だけにご案内を差し上げておりますので、当日、参加のほうよろしくお願ひしたいと思います。

以上でございます。

〔金津主査〕それでは、生涯学習班及び中央公民館等の報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

鈴木委員

とてもいいですね、まるごと学の実施がすばらしいですね、そして、田植え体験、すごいね、35人。これは主催というか企画はどこがやって、どういう窓口。これはまるごと学の一環なのか。ここをちょっと教えて。これはすばらしいなと思ったので。

土井班長

そちらのほうにつきましては、松島の地域資源でどうしても観光の部分がクローズアップされるので。

鈴木委員

そうです。おっしゃるとおり。

土井班長

それで、まるごと学のカテゴリーに入れられないかなというところで今考えていまして、実際、体験事業を1回起こしてみようというところからスタートしています。

鈴木委員

それはここの生涯学習班の中から提案があって。

土井班長

はい、うちのほうで主催をしております、ただ、農業の体験をする場所であったり指導者であるところについては……

鈴木委員

それをJAに相談したということですね。

土井班長

はい。

鈴木委員

そうすると、班の中からの企画で。

土井班長

そうですね。私たちのほうからこちらのほうをいろいろ企画させていただいて、投げかけをして、ご協力をいただいて実施というふうな形になっています。

鈴木委員

恒常的なというか、毎年定常的なものにしていくといいなと思った面ですから、先ほどおっしゃられたように観光だけでなく、林業もあるし田植えもあるし、西の浜貝塚とかの歴史もある

- し、とてもいいですね。
- 土井班長 今回の田植えだけじゃなくて、できればつなげてですね、田植え、そして稲刈り、その一つの工程の少し大まかな代表的なところを体験させたり、あと、違う機会になるかもしれませんが、例えば稲わらを使った、例えば正月飾りとかを作れる機会がくれたら面白いんじゃないかなというところですけども、あくまでもそこはまだ構想段階の部分でして、一つ一つ積み上げられればいいかなと思っております。
- 鈴木委員 そうですね。冒頭お話のあった学力調査結果は学力調査結果。そしてまたこういうね、何ていうか、生涯学習につながる、幅広い子どもたちをつくっていく、とてもいい、ぜひこれは続けていただけるとありがたいなと思いますので、よろしく。
- 土井班長 ありがとうございます。
- 小澤委員 今回の土井班長の今後稲わらの活用もということはずごく魅力的で、先日、東北地方整備局の総務部長という方はもともと北海道開発で、アイヌ民族の歴史に詳しいのですが、アイヌの後に明治に北海道開拓が始まったときに、日本という本土から開拓で入った人たちはお米を作ったそうなんですね。北海道ってお米ができないし、当時の北海道開拓庁の開拓もお米は全然考えていなかったのに、でもそこに入植した人はお米を作った。何でかという、それまでの江戸時代までの日本人の生活というのは、稲わらでわらじを作ったり蓑を作ったり、それから屋根をふいたり、つまり稲は食べるためだけではなくて生活をつくる基盤にあった。だから、北海道に入植した人は、作れないのに、食べることもなかなか難しいけれども、稲を作ったという話を聞きまして、だからこの稲わらの体験というのはきつと、田植え、稲刈り、そしてそこからつながるいろいろなヒントというのを子どもたちに与えるような気がするの、とても魅力的なプログラムだと思いました。
- 土井班長 実現できるように頑張ります。
- 佐藤委員 質問させていただきます。子ども読書の日ブックラリーの参加者はどれぐらいでしょうか。
- 赤間館長 まだ29日までですが、今のところ40名ほどが、10冊読むとゴールという形になりますので、今のところ40名、こちらクリアしております。
- 佐藤委員 コロナ禍ではあるのですが、子どもたちの知識を豊富にするためにもこういったことも非常に重要だと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
- 〔金津主査〕 そのほかございませんでしょうか。

(2) 教育長報告

〔金津主査〕 それでは、続けさせていただきます。

(2)教育長報告につきまして、内海教育長、よろしくお願いいたします。

〔内海教育長〕 では資料、まず、コロナも落ち着いたというか、300から500名の間を動いているのですが、国のほうでもマスクを外していいのではないのでしょうかというような動きも出てきて、実際に、登下校のときにはマスクを外す、外での活動はマスクを外してもいいというふうなお知らせが先日来ました。ですから、少し形は変わるのですが、町内でもばらばらな対応では子どもたちがかわいそうだなということで、校長会同士でマスクはこういうときに外しましょうねというようなことを決めております。

それからまた、9ページには熱中症予防指針ということで、平成30年の8月に作成したものでございますが、これはほとんど変わっていません。ほとんどというか全く変わっていません。ですから、これをもう一度確認しながら、気温が低くても熱中症でやられるということがよくあります。現実には、某小学校、今年の運動会のお父さんが具合悪くなって救急車で運ばれた。あんなに水飲んで休んでいてくださいねと言っていたのですが、子どものほうは元気で、大人がやられてしまったというようなことがあるので、注意を子どもたちに喚起していきたいなと思います。

最後には、10ページご覧ください。これは晴子先生に褒められたホームページなのですが、一体どのぐらい学校のホームページ見られているのかなと思って、1日の平均を出してみました。13日から19日と、どのくらいの方々が見ているのかなと思って調べたところ、第一小学校は1日平均265件、二小は340件、五小は179件、中学校は204件、第一幼稚園が162件、第二幼稚園が140件、第五幼稚園が139件、もみの木教室が26件、給食センターが何と、意外と給食を見ている親御さんが多いとびっくりしましたけれども、1日230件の方々が見てすごいなと思いつつ見させていただきました。校長先生方には言ったのですが、これくらい見られているということです。ですから、いかにホームページが学校教育をやっていることの証として、楽しんで見られているかということ。第一小学校

を見れば全部見たいと思うんですけれどもね。

それからノート指導というのは、前にも書いたのですが、学校はとても立派ですよと口で言っても、ノートをせっかく買ったのに、1年間使わなかったとか半年使わなかったということになってしまうと、立派だと言っている割にはノートは使わないんですねという話になってしまうので、ノートもしっかり取ってやってくださいねということで。今、小学校のほうが先ほどお話ししたように学力が高いのですが、その子どもたちが少しずつ、1年生になってきました。標準学力テストを今年1年生がやったところ、何と県を超えていたというすごい結果が出てきたので、少しずつ小学校でやっていたことが中学校でも移行できるように、それから、中学校の校長先生は、小学校で学んだのを中学校でその財産を潰さないで、ノートとしてやっているのだからノートをそのままきちんとやるとか、板書の計画をするなら中学校らしい板書の仕方があると思うので、必ず書いて子どもたちに伝えるというところで、今、一生懸命取り組んでおるところでございます。

あと細かいこと、これには書いていないのですが、来年再来年、幼稚園のほうで歯磨きの指定を受けます、2年間。うちの場合は、いろいろ賛否両論あるのですが、フッ素を使いながらやっていて、それが果たしてどういう結果を生むかも1回検証するにはちょうどいいなと思いました。やはり歯磨きは大人になってから一生懸命磨いたってだめなので、小さいうちからですね。

それから、今年、福祉大のスクールソーシャルワーカーになるための学生さんを学校で受け入れるという形にしました。次長とこの前福祉大に行って、教授、それから助教授にちょっとお会いして、受け入れは幾らでもいいですよ、何日でも構いませんよと。学校の様子を知らないでスクールソーシャルワーカーになるということはある得ないと思うので、学校って一体どんなところか、先生方と共に汗をかきながらやるのであれば幾らでも実習していいですよと言ってきました。ですから、講義だけではなくて、子どもと一緒に校庭で遊んだり授業に参加したりしながら、力をつけていっていただければと思います。

それから、鈴木康夫先生からも田植えのお話、褒められましたけれども、コミュニティ・スクールのほうも起動しますので、それと同時に、地域、学校協働でやる活動もスタートします。その中には、お願いされているのはゲートボールを小学校でちょっとやってくれないとか、それからあと個人的には大漁唄い込みの練習をして海の盆に合わせたいとか、そういうのがありますので、そういうのも含めて大きなくりで生涯学習の一つとしてやっていきたいなと思います。

私のほうからは以上でございます。よろしく願いいたします。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、教育長からの報告についてご質問等ございますでしょうか。

(3) 令和4年度松島町学校運営協議会委員の任命について

〔金津主査〕では、続きまして、(3)令和4年度松島町学校運営協議会委員の任命につきまして、学校教育班より説明をお願いいたします。

〔岸班長〕それでは、資料12ページをご覧ください。

初めに訂正ですけれども、名簿左側に通しナンバーを振っていたのですが、11番の次に15番となっていましたので、11番以降、12番からの通し番号としていただいて、最後が23番になりますので、よろしく願いいたします。

令和4年度松島町学校運営協議会委員の任命について、各学校の運営について意見や支援を行っていただく委員につきまして、名簿のとおり任命しております。構成メンバーとしては、元PTA会長や行政区の役員などがなっております。第一小学校が6名、第二小学校が5名、第五小学校が5名、松島中学校が7名の合計23名を任命しております。任期につきましては、4月26日から令和5年3月31日までの1年間としております。

説明は以上になります。

〔金津主査〕ただいまの報告につきましてご質問等がございますでしょうか。（「なし」の声あり）

5. 議事

議案第2号 令和4年度松島町一般会計補正予算（教育委員会分）について

〔金津主査〕続きまして、5番、議事に移ります。

議事は内海教育長の進行の下、行います。それでは、よろしく願いします。

〔内海教育長〕では、議案第2号 令和4年度松島町一般会計補正予算（教育委員会分）を議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔千葉教育次長兼課長〕それでは、本日配付させていただきました、左側に「5. 議事」と書いている資料のほう

をご覧になっていただきたいと思います。

議案第2号 令和4年度松島町一般会計補正予算（教育委員会分）について。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。令和4年5月27日提出。松島町教育委員会、教育長、内海俊行。

引き続き説明のほうに入らせていただきたいと思います。

1ページ下段のほうをご覧いただきたいと思います。

下のほうに、17備品項目費のところにて教育委員会、図書除菌器等購入、図書室図書購入とございます。こちらは、令和4年度コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業としまして中央公民館のほうから提案した事業でございます。

初めに、図書除菌器等購入についてでございますが、コロナ感染症がまだまだ続いております。それに対応するため、利用者がより安心して勤労青少年ホーム図書室を利用できるよう、図書室内及び返却図書等について感染症対策を講じるため、図書除菌器、スリッパ除菌器、空気清浄器などを整備するものでございます。事業費は107万円を計上しております。

次に、図書購入についてでございますが、同じくコロナ感染症の長期化により在宅時間が以前と同様多くなっていることに対応しまして、有意義に過ごせるよう、蔵書冊数を増やし読書環境の充実を図る事業でございます。通常予算のほうでも図書購入を予算化しているところではございますが、今事業では特に児童向けの書籍、中でも、子ども国際観光科に向けた英語に関する書籍、台湾との国際交流を受けまして台湾に関する書籍なども取り入れていきたいと考えておるところでございます。事業費は50万円を計上しております。

続きまして、4ページをご覧ください。

中段に、海洋センター費、工事請負費といたしましてB&G海洋センター配電ケーブル交換工事を計上させていただいております。こちらは、今年3月の電気工作物保守点検におきまして、屋外のキュービクル式高圧受電設備から施設内制御盤への配電ケーブルの不良が判明し、早急に交換の必要があることから補正計上させていただいたものでございます。事業費は95万7,000円を見込んでおります。

続きまして、6ページ、最後のページをご覧ください。あわせて、お手元に主要事業説明資料8と、右上に8と書かれた資料も併せてご覧いただければと思います。

社会教育施設・保健体育施設災害復旧工事に係る費用でございます。こちらにつきましては、3月16日に発生した福島県沖地震により被災を受けた3施設の復旧工事を実施するものでございます。1つ目といたしまして、運動公園の野球場男子トイレ水道管復旧工事でございます。復旧の箇所等は資料のほうに写真等を掲載させてもらっています。事業費は380万円を計上しております。2つ目は、またその次のページに写真を掲載させてもらっています。学校給食センター貯湯槽の固定部復旧工事でございます。事業費は194万7,000円を見込んでおります。3つ目としまして、東部地域交流センター体育館窓枠サッシ・外壁等復旧工事でございます。事業費は160万円を計上しております。教育委員会所管の復旧工事の合計額は、記載のとおり合計で734万7,000円を計上しております。

最後に、3ページから5ページにかかるその他の補正につきましては、令和4年4月1日人事異動による人件費等の精査に係るものでございます。

以上で6月定例会上程予定の一般会計補正予算の説明を終わらせていただきます。

〔内海教育長〕 議案の提案理由の説明を終わります。

質疑に入ります。質疑ございませんか。

なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第2号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手全員）

採決の結果、議案第2号については全員賛成で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しいたします。

6. 協議事項

(1) 令和4年6月定例会について

〔金津主査〕 ありがとうございます。

続きまして、6番、協議事項に移ります。

(1) 6月定例会について。日程案といたしまして、6月24日金曜日午前9時30分から、こちら301会議室で予定しております。この日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

ありがとうございます。

7. その他

〔金津主査〕続きまして、7番、その他に移ります。

事務局からですが、学校経営方針に関する意見交換会を、この後、午前10時30分から隣の大会議室で開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

最後に、全体といたしまして何かご質問等ございますでしょうか。

8. 閉会 午前10時00分

〔金津主査〕それでは、以上をもちまして松島町教育委員会令和4年5月定例会を閉会いたします。

閉会のご挨拶を鈴木教育長職務代理者よりよろしくお願いいたします。

〔鈴木教育長職務代理者〕ご苦勞さまでした。

5月、連休終わってから、いろんな事業を滞りなく事故もなくきっちりとやっていただいて、本当に感謝をさせていたきたいと思います。

それから、先ほども話がありましたが、子どもたちの、小学生ですか、学力、驚きましたね。先生方のご努力もあるでしょう、教育の仕方。そしてまた、先ほどもお話があった、学力だけでなく、松島まるごと学、英語教育、いろんな教育活動が着実に定着してきているような感じを実は受けています。すばらしいですね。着目されてきますね。これがしっかりと幅の広い子どもたちを生み出して行って、そしてすばらしい子どもたちを提供していく。そこがうまくつながっていけばいいなと祈念しております。今後もますます、事業の継続、このとおりで結構だと私は本当に思っております。よろしくお願いいたしますなと思います。

今日はどうもありがとうございました。以上でございます。

〔金津主査〕以上となります。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和4年6月24日

委 員

委 員